

《野田市船形多世代交流センター》

新たにインクルーシブ遊具を設置

～民間事業者の寄贈により県内で初の設置～

船形多世代交流センター（船形 1173 番地の 1）では、利用者の利便性向上のため、駐車スペースの拡幅工事を実施するとともに、遊具を使用する児童の安全を確保するため、隣接地に敷地を確保して遊具の一部を移設し、新たな広場を整備した。

この整備にあたっては、株式会社コトブキ（代表取締役社長 深澤幸郎様）よりインクルーシブ遊具を寄贈いただき設置を行っている。

寄贈された遊具は、障がいの有無や身体能力の違いに関わらず、さまざまな個性や感性を持った人々が、分け隔てなく一緒に楽しさを共有し遊べるインクルーシブ遊具で、この度設置した遊具「セルベルクロス」は、県内で初めての設置となる。この広場は、児童及び施設を利用する多くの皆さんの憩いの場として解放する予定で、今後、工事検査を経て供用開始を予定している。

また、株式会社コトブキからは、のだしこども館 supported by kikkoman（児童センター）に設置するベンチ 2 基も合わせて寄贈いただき、3 月中の設置に向け準備を進めている。寄贈いただいたベンチは、内蔵している太陽光パネルと蓄電池により、日中は発電した電気を蓄電し、夜間に暗い空間を灯すタイプのベンチ 1 基と、スマートフォンへの非接触充電が可能なタイプのベンチ 1 基の合計 2 基で、平時からの使用のほかに災害時にも活用可能なベンチとなっている。

こちらのベンチも遊具と同じく県内で初めての設置となる。

●遊具名称 「セルベルクロス」



●船形多世代交流センター

趣味や娯楽を通じた世代間の交流の場

（所在地）〒270-0233 野田市船形 1173 番地の 1

(電話番号) 04-7127-0212

(開館時間) 9時から21時まで(利用予約がない場合は17時まで)

(休館日) 年末年始

利用申込み方法や使用料などはホームページ(ページ番号1036626)に記載

●ベンチ名称

「エフライン Charge#」

「エフライン Glow#」



問合せ＝市民生活課・直通 04-7123-1083

代表 04-7125-1111 (内線 3122)

野 田 市